



2025年2月5日

各位

会社名 山一電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 亀谷 淳一  
(コード番号 6941 東証プライム)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員管理本部長 松田 一弘  
(電話 03-3734-0115)

通期業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向及び現時点での見通しを踏まえ、2024年8月6日に公表いたしました2025年3月期の予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A) (2024年8月6日公表)	百万円 48,700	百万円 8,800	百万円 8,600	百万円 6,000	円 銭 294.16
<b>今回公表予想 (B)</b>	<b>46,000</b>	<b>8,000</b>	<b>7,700</b>	<b>5,000</b>	<b>246.99</b>
増減額 (B-A)	△2,700	△800	△900	△1,000	
増減率 (%)	△5.5	△9.1	△10.5	△16.7	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	36,423	2,933	2,914	2,060	100.43

2. 業績予想の修正理由

テスト用ソケット分野では、スマートフォン及びPC向け製品の販売が好調に推移しましたが、上期での前倒し出荷に対応したことから当第3四半期は低迷しました。また、バーンインソケット分野でもロジック半導体向け製品にて自動車用ADAS向けが上期は好調に推移しましたが、当第3四半期は減速したことに加え、MCU向け製品も市場の在庫調整等の影響を受けました。メモリ半導体向け製品もAIを含むデータセンターをターゲットとしたDRAMの投資再開により前年同期比にて大幅に伸長しましたが、当第3四半期は伸びが鈍化しました。

また、コネクタソリューション事業において、産業機器向け製品は市場での在庫調整が長引いており、特に主要市場である欧州顧客での落ち込みが大きい状況となりました。

この様な状況に基づき、売上面及び利益面に影響が出ることを予想しており、2024年8月6日に公表いたしました「2025年3月期通期業績予想」を修正いたします。

なお、連結業績予想の前提となる為替レートは以下となります。

通期予想の為替レート 1米ドル 153.00円 1ユーロ 164.00円

### 3. 配当予想

当社グループは、中期経営計画で配当性向 30%以上を目指すことを公表し、2018 年度より継続して 30%以上を維持しております。

2025 年 3 月期においては上記の通り業績予想の下方修正が必要な状況となっておりますが、2024 年 8 月 6 日に公表いたしました 1 株当たりの期末配当予想額 54 円を据え置くことといたしました。

これにより、2025 年 3 月期の年間配当予想は、すでに実施いたしました中間配当金 35 円とあわせて、年間では 1 株につき 89 円となる見込みにも変更はございません。

ただし、期末配当金につきましては、2025 年 6 月に開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 本開示に記載の業績予想は、本開示日現在において当社が入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであって、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績は様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上